

□日時：2020年（令和2年）7月23日（祝）13時30分～16時半頃  
□場所：ウエルパルクまもと（熊本市中央区大江5丁目・市電横） 会議室

## 第11回「ピースくまもと」設立準備事務局会概要

7 / 24版

- 1 開会挨拶 ……ピースくまもと設立準備事務局会代表 小山和作  
戦後75年節目の年です。世界情勢でも不穏な動きがあり戦争論が台頭している。**戦争を知る私たちが、戦争の本当の姿や平和の大切さを丁寧に伝えることが必要です。**一歩ずつ確実に、加速しながら取り組んでいきましょう。



小山和作代表の挨拶

- 2 参加者自己紹介（各自の近況・活動状況等の紹介。※順不同敬称略）  
□出席：小山和作、安藤富士記、上村真理子、宮川和夫、上田欣也、永田昭、吉田正昭 船崎三義・乃美勝彦、中宮俊幸、高谷和生  
□欠席：久米野安俊、有馬信一、三隅康資、高野誠二、青木 栄、二見正輝、勝又俊一、多田喜一郎、矢加部和幸、戸崎孝行、伊藤利明、赤瀬恵、末永 崇、堀浩太郎、本田清悟、中山直、鄭一止、高島幸一、黒木伸男、児玉 望、中熊慎一

### 3 概要報告・協議

#### (1) 「熊日戦後75年 くまもと戦争遺産をめぐる旅」について

- 熊日との両主催実施での諸準備状況について、宮川さんから報告  
○熊日には「共催依頼」発送で承諾済み  
○荒尾二造平和資料館・現地については7 / 20下見終了。コロナ予防措置から**定員は20名**として、車内弁当も避け、ホテルベルデでの昼食・買物を予定。**GoTo** **トラベルキャンペーンでの対応措置**（料金補助・地元での買い物券）も行う。

#### (2) 大西熊本市長への本会活動支援のお願い ※感染防止のため少人数訪問

- 日 時：8月4日（火）10：30～45 市長公室  
□出席者：小山・安藤・上村・高谷、ヤフー株式会社福岡オフィス担当者  
□概要

- ①「熊本に戦争と平和のミュージアム」設立に向けての活動支援のお願い  
熊本市への最初の要望ではあるが、**館設置を「熊本市」としたい事**、散逸する遺族資料の文言を追加。**県同様に「オブザーバーとしての市職員の派遣」は了解**  
②1945年8月10日新発見の空襲資料発見の報告  
戦跡ネット『空襲下の熊本』、『軍都熊本の残像』啓発リーフの贈呈 200部  
③yahoo! japan「未来に残す 戦争の記憶」内  
「幾度もの爆撃を生き延びて熊本空襲」DVDの贈呈 20枚  
④昭和20年8月10日「第2回熊本大空襲」での新発見写真の報告

#### (3) 蒲島熊本県知事への本会活動支援のお願い

- 概要（リーフは200部・DVDは5枚）・主旨は熊本市と同様。日時等は未定  
□散逸する県内遺族・戦時資料の広域保護を強調

#### (4) 「熊本に戦争と平和のミュージアム設立に向けて」各部会協議

##### ア 事務局からの全体協議の説明

- ピースくまもと設立準備事務局会協議計画（案）20200723版 ※資料3確認  
○今年度末には「熊本に戦争と平和のミュージアム設立を呼びかける会（仮）」設立に向け毎月協議を進める。9・10月は1日を計画する。  
○会場は「ウエルパルクまもとと会議室等」を継続して利用する。  
□「熊本に戦争と平和のミュージアム」設立イメージ図20200723版 ※資料4確認  
□「戦争と平和のミュージアム“ピースくまもと”設立に向けてのタイムテーブル（試案IX ベース）」での部会所属と協議内容の確認 ※資料5確認  
○前回より参加の**ブーゲンビル島・ソロモン会の皆様方も、部会協議に参加いただく事で了解**をいただき、本日より3名が分かれて部会で意見交換を行う。

##### イ 各部会ごとの協議と概要報告

##### A部会：コンセプト ……参加者 小山・永田・船崎・高谷

- 担当者 [◎三隅・堀・矢加部・戸崎・永田・青木・平野]

- 活動趣意書……5 / 13決定の**三本柱**を入れ、**次世代の子ども達への継承を強調**。

市長要望文の熊本の特殊性（国内最後内戦の西南戦争の激戦地、日本赤十字社発祥の地）を入れる。**発起人**として、政界からは熊本県・熊本市議会議長、経済界からは各団体の長、学会からは県内全大学長、さらに報道関係から全機関を候補とする。次回に資料を添付。

- **基本構想・活動方針**……「設立の趣旨」は、これまでの経緯等を踏まえ取りまとめる。「施設の目的と機能」は、箇条書きにして項目をまとめる。「平和のシンボル性」は次世代の子ども達への役割を強調する。「歴史的な客観性と総合性」は基本了解。「熊本の特殊性」は西南戦争・日赤発祥・軍都の項を入れる。「国際性」はSDGsの視点に置き換える。「調査・研究性・情報センター性」は、この内容に遺族・戦時資料の収集の視点を強調する。
- 設立署名活動、設立募金活動については、次回で協議
- 本日は部会とりまとめ役の三隅さんが欠席であるので、永田さんが高谷データを受取、協議内容を取りまとめ、三隅さんへメール送付し、次回三隅さんで資料を作成する。

**B部会：調査・展示・保存** ……参加者 上村・吉田・中野

- 担当者 [◎上村・赤瀬・伊藤・山野・末永・二見]
- **展示「三本の柱」の具体化**。熊本空襲では、語り継ぐ会・戦跡ネット新資料等を追加する。戦争全般では、昭和の戦争は上村さん資料を中心とするが、明治・大正期については他からの補完とする。軍都熊本では、ブーゲンビル島等も含め、シベリヤ抑留や満蒙開拓団等も含め幅広く含める。軍人日記等から加害歴史も掘り起こす。次回以降でさらに下位項目の整理を行いたい。

- 資料調査・目録作成、遺族・戦時資料の収集、資料保存・保管は次回以降で協議

**C部会：体制整備** ……参加者 安藤・上田・宮川・乃美

- 担当者 [◎安藤・上田・高野・宮川・勝又]
- 事務局体制、運営資金整備等の金銭の問題がある。
- **事務局活動拠点**として、候補地を積極的に選定したい。熊本市「石光真清生家記念館」等の利活用ができないか。
- 啓発活動のあり方、HP内容については次回検討

### 全体キーワード

小山代表作成「趣意書」案 令和元年11月吉日版  
 部会資料「熊本に戦争と平和のミュージアム建設を呼びかける会アピール(案)3/4版」  
 部会資料「熊本に戦争と平和のミュージアム設立の基本構想(案)3/4版」  
 基本の三柱 設置場所は熊本市 運営・運用 活動方針 設立基本構想  
 展示イメージ 設立「趣意書・アピール文」作成 設立「発起人」募集と依頼



各部会協議内容の報告

A部会：永田さん

B部会：上村さん

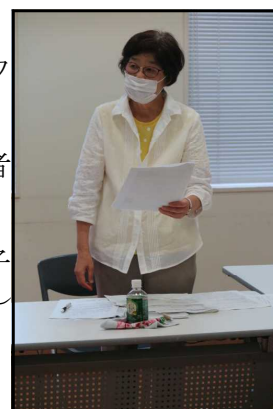
C部会：安藤さん

## 4 連絡事項、その他

- 次回「第12回ピースくまもと設立準備事務局会」は「9月20日(日) ①午前9:30～各部会毎の協議、②午後1:30～全体協議」、「ウェルパルクまもと 午前：イベントコーナー・午後：会議室」予定
- その他 活動紹介 等  
くまもとと戦跡ネットで8/3「熊本を映した海兵隊フィルム」の記者発表を行う予定。

## 5 閉会挨拶

……ピースくまもと設立準備事務局会副代表 上村真理子  
 長時間でしたが、部会毎の協議を踏まえ「確実に前に進んだ」と感じました。設立に向けて強いモチベーションを持って進めていきましょう。



上村真理子副代表の挨拶



### 連絡先

ピースくまもと設立準備事務局会 高谷 和生  
 自宅 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5  
 個人携帯 090-1513-5528  
 Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp  
<https://kumamoto-senseki.net/peace-kumamoto/>